

BIOTECHNOLOGY-RELATED

バイオ関連事業



初の通期黒字化を達成したALA関連事業の更なる収益拡大に向けて、医薬品と健康食品をグローバルに展開

主要企業

中間持株会社：SBI ALApharma

SBIファーマ
SBIアラプロモ
photonamic(フォトナミック社)
SBI Neopharma
SBIバイオテック
Quark Pharmaceuticals(クォーク社)

2018年3月期の主な取り組み・今後の重点戦略

SBIバイオテック、クォーク社

- SBIバイオテックは導出済みのパイプラインの進展・新規のライセンスアウトを推進
- クォーク社は複数のフェーズIIIを含む臨床試験が順調に進行中であることから費用が増加
- クォーク社では急性腎不全(AKI)を標的疾患とするパイプラインが新たにフェーズIIIに移行

バイオ関連事業の通期税引前利益(IFRS) (百万円)

	2017年3月期	2018年3月期
SBIバイオテック	737	△432
クォーク社	△8,270	△7,902
ALA関連事業	△298	58
SBIファーマ	91	42
SBIアラプロモ	△233	40
フォトナミック社	△41	55

※パイプライン等の減損損失は除きます。

ALA関連事業

- SBIファーマは中外製薬(株)に国内独占販売権を供与した「アラグリオ®顆粒剤分包1.5g」の販売開始、ライセンス契約に基づくマイルストーンペイメントの計上により2期連続の黒字
- SBIアラプロモは、日本国内でのALA配合の健康食品の取り扱い店舗数が16,000店舗に拡大し、初の通期黒字化を達成
- 新たな機能性表示食品として「SBI(エスピーアイ) イチョウ葉」を発売したほか、機能性表示食品のラインナップ拡充に向け、商品開発を加速

ALA配合の商品紹介

医療用医薬品



アラグリオ®
顆粒剤1.5g

健康食品・化粧品等



アラプラス
ゴールド



アラプラス
からだシェイプ



アラプラス スポーツ
ハイパフォーマンス



アラプラス
糖ダウン



SBI(エスピーアイ)
イチョウ葉



アラプラス
スキンケアシリーズ

ALA関連の医薬品をグローバルに展開

SBIグループのバイオ関連事業の中で、我々が中長期的に大きな収益貢献を期待している分野はALAを活用した医薬品です。ALA関連事業の中間持株会社であるSBI ALApharmaの完全子会社の独フォトナミック社が開発したALAを活用した術中診断薬「Gliolan®」は、2007年に欧州医薬品庁(EMA)の承認を受け、これまで独フォトナミック社の販売パートナーを通じてドイツやイギリスといった欧州を含め、世界40ヶ国以上での販売実績があります。また、独フォトナミック社は2017年6月に米国食品医薬品局(FDA)からも認可を取得しており、2018年4月に子会社化した米NX Development Corp.を通じ、製品名を「Gleolan」として2019年3月期下半期中に米国において同製品の販売開始を見込んでいます。日本においては、2013年からSBIファーマが脳腫瘍の一種である悪性神経膠腫の腫瘍摘出術の適応で「アラグリオ®内用剤1.5g」として販売しています。また、膀胱がんの切除術中における腫瘍組織の可視化を目的としてSBIファーマが開発した「アラグリオ®顆粒剤分包1.5g」は、中外製薬(株)が我々から国内独占販売権の供与を受け、2017年12月から発売しています。日本ではSBIファーマが更なる適応拡大に向けた取り組みを進めています。

ALAを活用した医薬品・健康食品の海外販売強化

SBI ALApharmaは、ALAを活用した医薬品・健康食品の海外での販売拡大を目指し、MENA(中東・北アフリカ)地域最大の医薬品製造販売会社の一つであり、世界的なメガファーマを含む14社のジェネリック医薬品のライセンス生産を世界7拠点で行っているネオファーマ社と共同でSBI Neopharmaを2017年にドバイに設立しました。SBI Neopharmaは、2017年5月から中東でのALAを配合した健康食品の販売を開始していますが、現在では世界80ヶ国以上での健康食品の販売に向けて登録手続きを進めており、2019年3月期中には20ヶ国以上で健康食品「NatuALA」を販売開始する予定です。加えて、ネオファーマ社にライセンスアウトしたALAを利用した糖尿病治療薬、マリア治療薬のほか、「アラグリオ®顆粒剤分包1.5g」を含むALAを利用した医薬品のMENA・インド地域での販売も計画しています。

機能性表示食品による売上拡大

国内でALAを配合した化粧品や健康食品の企画・製造・販売を行

なっているSBIアラプロモは、16,000店舗以上に及ぶ全国のドラッグストアや薬局、また公式オンラインショップなどを通じて商品を販売しており、2012年の事業開始以降、着実に商品ラインナップと取り扱い店舗を拡大してきました。特に2015年12月に発売した機能性表示食品「アラプラス 糖ダウン」は大ヒットして継続的な売上高の増加に貢献したことで、2018年3月期におけるSBIアラプロモの売上高は前期比29.6%増となり、税引前利益では創業以来初の通期黒字化を達成しました。

また、SBIアラプロモでは機能性表示食品のラインナップ拡充に向けて、ALAを高配合したプレミアム商品に加えて、運動機能改善や睡眠の質向上の機能を持つ商品などを開発し、消費者庁への届出を2018年3月に完了しています。更に疲労感の軽減、運動による疲労感軽減、男性更年期改善といった機能を持つ商品の研究開発を実施しており、2019年3月までに届出を完了する予定です。その他、ALA以外の成分でのサプリメントや一般食品の展開も行っており、2017年12月に発売した記憶力を維持することが報告されている「イチョウ葉」成分を配合した「SBI(エスピーアイ) イチョウ葉」に続き、2018年3月期からは発芽玄米の研究開発と事業化に着手、2018年9月に新商品を発売予定です。

ALA配合のスキンケア商品の本格展開に向けては、ローション・クリームにクレンジング・洗顔を加えたフルラインナップ商品を通販で販売するとともに、健康食品及び化粧品OEM(委託者のブランドで製品を生産)も積極的に展開しております。また、2018年3月期からはクリニックに販路を絞ったALA高配合の「アラプラス75」を販売しています。このような取り組みを通じて、SBIアラプロモの更なる売上拡大を図り、ALA関連事業における継続的な収益化に取り組んでいきます。

SBIアラプロモの販売する機能性表示食品「アラプラス 糖ダウン」が店頭ヒット賞を受賞

2018年3月、SBIアラプロモの販売する機能性表示食品「アラプラス 糖ダウン」が、(株)ヘルスビジネスマガジン社が主催する「キノウ食アワード2018(正式名称=保健機能食品 市場創造アワード)」にて、「店頭ヒット賞」を受賞しました。「キノウ食アワード2018」とは、保健機能食品(機能性表示食品・特定保健用食品・栄養機能食品)を対象に、時代のニーズを掴み、あるいは潜在需要を切り拓いて、これからの健康市場を牽引していく商品を表彰する賞です。この度受賞した「店頭ヒット賞」は、店頭での販促・マーケティングの取り組みが最も生活者に支持された商品を「ドラッグストアの現場の目」で決定する賞で、「月刊H&Bリテイル」の読者投票により選出されました。